



立川キャラバン隊「ひこうき雲」公演報告

理解啓発委員会ひこうき雲 委員長 水野夏美

知的・発達障がいの特性を知ってもらう種まき活動の機会をいただきましたこと、紙面を通して関係者の皆さまに感謝申し上げます。ご参加いただいた皆さまも、心よりありがとうございました。

9月11日 協働型地域福祉アンテナショップ「ふじみ町みんなのおうち」参加者向け公演



「ふじみ町みんなのおうち」は毎月第2、第4日曜日に富士見町滝ノ上会館にて、子どもたちの安心、安全な居場所として「子育て世代、子どもたち」をメインに様々なイベントを開催しています。共同代表の斉藤さん、山下さんからお声掛けいただき、遊びに来ている子どもたちやパパさん、ママさんに向けて知的・発達障害の子どもたちの感覚や苦手などを疑似体験を通して感じてもらいました。

公演が始まるとにぎやかに遊んでいた子どもたちは一気にシーンとなり感心でした(^)言葉が伝わらないもどかしさ、物の見え方の違い、手先の不自由の体験、「すすちゃんののうみそ」という自閉症スペクトラムのことが身近にわかる絵本の読み聞かせを行いました。今日の体験を通して、障害のある人もない人もお互いに助けたり助けられたりしていること、自分とは違う感じ方や苦手が多い人の気持ちなどがちょっぴり知ってもらえたらうれしいです。やさしい見守り応援隊がまた増えました\(^o^)/

